

心温まる
話がどこにある!

当時、長友は部活
帰りに市民グ

いる生徒たちの巣窟。真剣に練習する雰囲気なんて皆無でした。佑都はサッカーのうまさでは抜kindでた存在だったけど、天狗になってましたね」と、サッカー部コーチとして3年間指導した西条北中の元教師・井藤貴史さん。悪ガキぶりは部活だけに限らず、「中1の最初の授業では、佑都は最前列の席だというのが教科書も、鉛筆の1本も出さない。イスに浅めに腰かけてずっとアメをなめてました」だが、井藤さんはサッカー部監督の井上博先生（現・新居浜市立北中教諭）とともに熱心に働きかけ、対峙し続けた。そして中3の6月、長友に変化の兆しが――

「全国中学校サッカー大会で地区予選負けしたんです。よほど悔しかったんでしよう、相当な落ち込みようでした」以後、チームメイトと自主的に練習メニューを組み、特別に明け暮れた長友。さらに変化を後押しする形で、転機は意外なところから訪れた。「実は、女手ひとつで育ててくれた私の母が急死しまして。生徒たちの前でも落ち込み、うなだれていたんです」

高校時代から付き合っていたという夫人と入籍した'08

位入賞を勝ち取った。「佑都が本来持つ、謙虚で感謝の気持ちにあふれた資質を開花させたのだと思います。W杯も、僕はあえて頑張りたくないですね。ヤツなら絶対に頑張ると知ってますから」ヤンチャがすぎる少年・長友を立ち直らせた、恩師との信頼という絆。8年後の今なお変わらず、固く結ばれている。



18 MF 本田圭佑

ビッグマウスの素顔はイヌが大好きな好青年

「ビッグマウスや両腕に時計をするなど奇異な面ばかり強調されているけど、実際は好感もてる青年です。自分の非も素直に認めますから。犬が好きですね。オランダリーグ在籍時には愛犬をしよっちゅう散歩に連れていき、牧羊犬とたわむれる様子が癒されていたようです。ほら、動物好きに悪い人間はいない……っていうじゃないですか」（サッカー担当記者）

高校時代から付き合っていたという夫人と入籍した'08

位入賞を勝ち取った。「佑都が本来持つ、謙虚で感謝の気持ちにあふれた資質を開花させたのだと思います。W杯も、僕はあえて頑張りたくないですね。ヤツなら絶対に頑張ると知ってますから」ヤンチャがすぎる少年・長友を立ち直らせた、恩師との信頼という絆。8年後の今なお変わらず、固く結ばれている。

位入賞を勝ち取った。「佑都が本来持つ、謙虚で感謝の気持ちにあふれた資質を開花させたのだと思います。W杯も、僕はあえて頑張りたくないですね。ヤツなら絶対に頑張ると知ってますから」ヤンチャがすぎる少年・長友を立ち直らせた、恩師との信頼という絆。8年後の今なお変わらず、固く結ばれている。

9 FW 岡崎慎司

わが子を通じ芽生えたAED置にかける「思い」

「サツカーを通じ、子どもたちが暮らす社会に貢献したい」有言実行とばかりに、清水市の企業3社とプロジェクトチーム『ドリーミーゴ』を立ち上げ、AED（自動体外式除細動器）1機を寄贈した岡崎。自身が公認する「岡崎慎司応援Tシャツ」を販売し、その売上金でAEDを購入し普及に努める――。胸に温めていたチャリティーへの思いが、形になった瞬間だった。「自分の頑張る姿が子どもたちの励みになればと、常々願っていたそうです。昨年1月にお子さんが生まれ、その思いに拍車がかかったらしく「具体的に何か始めたい」という話を、『ドリーミーゴ』事務局の石川雅章さん。岡崎の「いいヤツ。まったくエラぶらない」人柄に魅了され、応援の気持ちを社会貢献につながるスタイルとして、AED設置の支援活動を提案した。「心肺停止状態に陥った時、心臓に電気ショックを与え正常な状態に戻すAEDは、救命に欠かせない医療機器。なのに、普及が遅れている」岡崎を中心にプロジェクト始動後、2か月弱で1機目の設置にこぎつけた秘訣は、「誠実で謙虚な岡崎選手だから応援したくなって、自然にファンが増えたのだと思う」もうひとつのチームメイトはここ日本から岡崎を支える。

高校時代から付き合っていたという夫人と入籍した'08

位入賞を勝ち取った。「佑都が本来持つ、謙虚で感謝の気持ちにあふれた資質を開花させたのだと思います。W杯も、僕はあえて頑張りたくないですね。ヤツなら絶対に頑張ると知ってますから」ヤンチャがすぎる少年・長友を立ち直らせた、恩師との信頼という絆。8年後の今なお変わらず、固く結ばれている。

